

# 教会ってどんなところ？

## 神と出会う

あるべき姿をみいだせます。

それはまるで、生き別れた本当の父親に出会う瞬間です。

神はあなたを世界でたった一人の特別なオンリーワンの存在として愛しています。富・能力・肩書・行い……そのようなものに一切関係なく、あなたをありのままに受け入れてくださいます。なぜなら神は天にいるあなたの父、造り主だからです。ここがあなたの居場所です。

## 救いにあずかる

あたたかないのちが回復します

それはまるで、家出した子供が父のもとに帰り抱きしめられる感動です。

神から離れ、思うがままに生きているのが罪です。人はそれを自由とっていますが、心のなかにはねたみ、憎しみ、疑い、好色、嘘、貪欲、高ぶり…などに満たされ人知れず心疲れ、病み、行き詰まっています。救いとは罪を認め、神に立ち返るときに与えられる、許しです。

## 満ちあふれる

確かなぬくもりの中を歩きます

それはまるで、温かく大きな手に握られている歩みです。

日曜日に教会に来て礼拝する生活は、あなたの魂と心を生き生きとさせます。それはまるで泉に植わる木のように。讃美歌を歌い、祈り、聖書のメッセージに耳を傾ける時、神の働きかけを受けて心は平安と喜びに満ち溢れるからです。新しく生き生きと輝く秘訣です。

### 定期集会

どなたでもおいで下さい

|                       |                      |
|-----------------------|----------------------|
| (日) 礼拝と学び 10:30~12:10 | (水) 聖書の学びと祈祷会 19:30~ |
| 教会学校 13:30~14:30      |                      |
| 夕 拝 19:30~            | (金) 聖書の学びと祈祷会 10:00~ |

子母口キリスト教会

# チャペル通信 97号

2015年 讃美歌特集(その4) 讃美歌と童謡③

神を愛する人たち、すなわち神のご計画に従って召された人々のためには神がすべてのことを働かせて益として下さることを私たちは知っています。

どのような境遇になっても、主に頼るなら神様の守りがあるのです。



スコットランドから日本にやってきて、ウイスキー造りの夫を支えた妻竹鶴リタ(ドラマではエリー)はイギリス聖公会のクリスチャンでした。



異郷の地に生きた信仰の人と言え、聖書にはルツという女性が出てきます。ルツ記という書の中にモアブ人であったがイスラエル人と結婚し、その夫が死んでしまい、しゅうとめのナオミとともに、イスラエルに戻って、やもめとして落ち穂を拾い生活し、主に仕える信仰を貫き、やがて親類のボアズの求愛を受け入れた女性です。ミレーの書いた落ち穂拾いの絵のモチーフになっている話です。

このルツの血筋からダビデ王が生まれました。イエスキリストの系図(マタイの福音書1章)に出てくる4人の女の一人でした。マッサンの中でスコットランド民謡の蛍の光が原語で歌われたシーンがありました。



〒213-0023 川崎市高津区子母口776

発行  
編集

日本同盟  
基督教団  
牧師 小岩井 信  
電話 044-766-0181

子母口キリスト教会

e-mail shibokuchi@church.jp

http://shibokuchi.church.jp/

FAX 044-766-2157



# 日本人に親しまれた英国 スウェーデン・アイルランド の曲が、讃美歌に用いられています。

1 螢の光 窓の雪  
ふみ読む月日重ねつつ  
いつしか年も、すぎの戸を  
明けてぞ、けさは 別れゆく  
2 止まるも行くも、限りどて  
かたみに思う、ちよるずの  
心のはしを、一言に  
さきくとばかり、歌うなり  
3 筑紫のきわみ、みちのおく  
海山とおく、へだつとも  
その真心は へだてなく  
ひとつにつくせ、国のため  
4 千島の奥も、沖縄も  
八州のうちの、守りなり  
至らん国に いさおしく  
つとめよ わがせ つつがなく

**螢の光**は94号で紹介したメイソンと伊沢修二による小学唱歌の20番に螢として紹介されました。原詩Auld Lang Syneは、スコットランドの準国歌となっている曲です。**マツサン**では、出征する息子の壮行会の際、張り込んでいる特高警察に気づかれられないように倉庫の中で、全員が英語で歌っているシーンがありました。

3番4番は今は学校では歌っていません。4番は日本の侵略の歴史とともに、数回歌詞が変えられています。

## 讃美歌370番「目覚めよ わが霊」と

めさめよ、わが霊、こころ励み  
ちからの限りに いそぎ進め  
いのちの冠は わがためにぞ  
天にゆくはせ場に そなえられる

**アンニー・ローリー**は実在の女性でスコットランド中に美人として知られた人物だそうです。詩はウィリアム・ダグラスが作りました。1838年にジョン・ダグラス・スコットによって曲が作られました。

**アンニー・ローリー**は1682年生まれで、ウィリアム・ダグラスが結婚を申しこんだが、年の差と、氏族間の政治的対立で父親から反対されてしまったそうです。原詩の意味を訳した左の歌詞は恋人を思うひたむきな青年の熱き思いが感じられます。この曲はクリミア戦争の時に身豪仁や孤児になった人への慈善活動のための歌集に掲載され、やがて戦場の兵士らが妻や故郷を思い歌うようになったのでした。そして讃美歌として

1 春の岸辺に 咲きし花よ  
君が姿を 何にたとう  
そのみまえに、この身ささぐ  
愛(いと)しアンニー・ローリー  
われは誓う  
2 雪のかんばせ 清きうなじ  
われをみたもう 青き瞳  
その輝き 空の星か  
愛(いと)しアンニー・ローリー  
夢に浮かぶ

才女 1 かきながせる 筆のあやに  
そめしむらさき 世々あせず  
ゆかりのいろ ことばのはな  
たぐいもあら自 その勲  
2 まきあげたる 小簾のひまに  
君の心も 白雪や  
廬山の峯 遺愛のかね  
めにみるごとき その風情

1 神の御子にます イエスのために  
罪を敵として 立つはたれぞ  
すべてを捨てて 従いまつらん  
わがすべてにます王なるイエスよ

3 罪にとらわれし 魂をば  
イエスにつれ来る 勇士はたれぞ  
すべてを捨てて 従いまつらん  
わがすべてにます王なるイエスよ

取り入れられました。日本には違う訳の歌が紹介されて、小学唱歌集第3編56「才女」として使われました。紫式部と清少納言をさししめず歌でした。

**聖歌582番神の御子にますイエス**として日本の教会では歌われてきました。

## いつくしみ深き 讃美歌312番

1 いつくしみ深き 友なるイエスは  
罪とが憂いを とり去りたもう  
こころの嘆きを 包まずのべて  
などかは下ろさぬ、負える重荷を

3 いつくしみ深き 友なるイエスは  
変わらぬ愛もて 導きたもう  
世の友われらを 捨て去る時も  
祈りにこたえて  
いたわりたまわん

★ ★ 明治43年  
月なきみ空に きらめく光  
嗚呼その星影 希望のすがた  
人知は果てなし 無窮の遠(おち)に  
いざその星影 きわめも行かん  
★ 雲なきみ空に 横とう光  
嗚呼洋洋たる 銀河の流れ  
★ 仰ぎて眺むる 万里のあなた  
いざ棹させよや 窮理の船に  
★ ★

## プレゼントします。



CD付きメッセージ **永遠のふるさと**福音歌手の森 裕理さんの唱歌ふるさとが聞けます。はがきで教会に申し込み下さい。郵送します。

教会式の結婚式をあげた方は、おそらく初めて讃美歌を聞いたというかたも多いと思います。そんな方でもこの**312番いつくしみ深き**は印象に残る曲なのです。学校で習った**星の世界**と同じ旋律なのです。

作詞した**スクライヴェン**はアイルランドの人で自らの婚約者を自己と病気で2度も失いました。深いかなしみにくれていた彼でしたが、闘病生活をしていた母親を慰めるために、**どんな絶望の中でもイエスを信頼する気持ち**を詩に託したといひます。